

書籍『図説 %Z法と対称座標法の入門』初版 第5刷 の正誤表

題記の書籍をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。その書籍の中で、下表に示す箇所に誤記がありましたので、お詫びして訂正します。なお、下表の「訂正箇所」の欄に赤色で示した事項が今回の追加訂正分であり、その他の黒色で示した事項は前回までの訂正分です。

書籍の執筆者；柴 崎 誠

訂正箇所	誤っている表記	正しい表記
P7の「手順4」から 下方へ7行目	・・・算出するためには、1000 _____ × 3 [kV・A] に置き換えます。・・・	・・・算出するためには、1000 $\frac{V \cdot A}{kV \cdot A}$ × 3 [kV・A] に置き換えます。・・・
P7の下から3行目	・・・[kV]の単位で表した1000 _____ × 66 [kV]の 数値に置き換えます。・・・	・・・[kV]の単位で表した1000 $\frac{V}{kV}$ × 66 [kV]の 数値に置き換えます。
P56の(16)式の分母	$\%R_1[\%] = \dots = \frac{10.166 \times 10^{-2} \times 200}{10 \times 044^2} = \dots$	$\%R_1[\%] = \dots = \frac{10.166 \times 10^{-2} \times 200}{10 \times 0.44^2} = \dots$
P59例題1 設問文の3行目	変圧器Aの%漏れ X_T 値は、・・・	変圧器Aの%漏れ Z_T 値は、・・・
P106の下から4行目	・・・発電設備が全出力の450[kW]のとき、・・・	・・・発電設備が全出力の900[kW]のとき、・・・
P152の6行目	・・・電源電圧値の E_{SA} , E_{SA} , E_{SA} を・・・	・・・電源電圧値の E_{SA} , E_{SB} , E_{SC} を・・・
P154の7行目	先の講義03で・・・	先の講義02の第2項で・・・
P172図15・1の変圧器の%Z値	$\%Z_T = 4.3\%$	$\%Z_T = 4.08\%$
P253の(26-1)式	$+j5 \times (X_{G2} + X_T) \doteq \frac{1}{-j5 \times 2 \omega C_1} \quad (26-1)$	$ 5 \times (X_{G2} + X_T) \doteq \left \frac{1}{5 \times 2 \omega C_1} \right \quad (26-1)$
P264の1行目	・・・零相分電流 \dot{I}_0 、及び $3\dot{I}_0$ [A/相]が・・・	・・・零相分電流 \dot{I}_0 [A/相]、及び $3\dot{I}_0$ [A]が・・・
P269の図29-4の左下	(誤記の説明) C相電圧の記号が E_{ac} になっている。	(訂正の説明) C相電圧の記号を E_{sc} に訂正する。
P282の図30・10 の中のアーク表示	(誤記内容の説明) 図30・10の中の上相、中相、下 相の <u>全ての碍子表面</u> に閃絡表すアークを描いてある。	(訂正方法の説明) 図30・10の中の上相のA相のアーク のみを残し、1線地絡故障の状態に訂正する。

以上